

第13回CPC

胸痛・呼吸困難で発症した アミロイドーシスの1例

開催日：平成22年4月21日(水)

時間：17:30～19:00

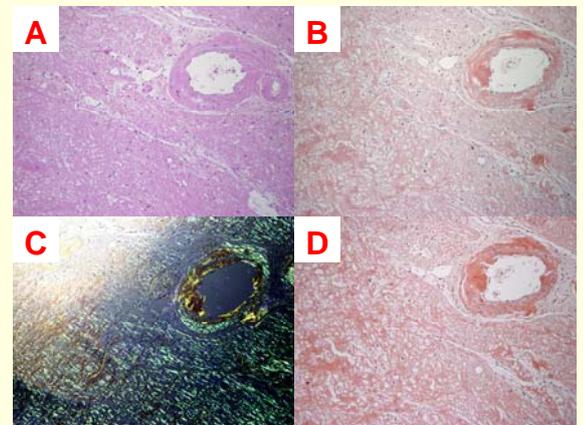
場所：病院本館C41講義室

関連科：循環器内科、血液免疫内科、
がん治療センター、第二病理

司会：松井 真 先生 (神経内科)
中島 日出夫 先生 (腫瘍内科)

症例：70歳代 男性
現病歴：早朝、突然の胸痛・呼吸困難を訴え、搬送された。一時呼吸停止に陥り、急性心筋梗塞を疑い、心臓カテーテルが施行された。心筋生検でアミロイド沈着が指摘され、加療を行なうも、心不全が増悪し、全経過約10ヶ月で永眠された。
(詳細の資料は当日配布)

右図は A:心筋のHE染色、B:Congo red染色、C:偏光像、D:Dylon染色。



ミニレクチャー

アミロイドーシスを考える

講師：内木 宏延 教授

福井大学・分子病理学

参加し、勉強しましょう！！

主催：金沢医科大学病院CPC実施委員会

連絡先：病院病理部 (内線 5348)